

MS&AD Insurance Group Quarterly Report

MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

広報・IR部 〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7 TEL：03-6202-5270(代表) www.ms-ad-hd.com

2011年10月25日

2011年度第2四半期（7月～9月）のトピックスをご案内します。

1. 2011年7～9月の三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の営業概況（単純合算）

*速報ベース、傷害・一般計には長期医療を含む

第2四半期は、主力の自動車保険を始め全種目で増収し、一般計で3.8%の増収となりました。

（金額単位：百万円）

種目名	第2四半期（7～9月）		年度累計（4～9月）	
	収入保険料	増収率（%）	収入保険料	増収率（%）
自動車	285,692	2.4%	597,494	1.3%
自賠責	76,907	9.5%	150,392	7.8%
火災	97,376	5.3%	195,411	5.5%
傷害	56,590	2.6%	107,223	3.7%
新種	71,605	3.5%	160,578	1.6%
海上	24,172	0.6%	54,307	1.4%
一般計	612,341	3.8%	1,265,406	2.9%

2. 主なニュースリリース（2011年7月～9月） ※カッコ内はニュースリリースの日付

（1）MS&ADホールディングス

○被災地での復興支援ボランティア活動を開始（7月27日）

当社は、被災地の復興支援の一環として、2011年7月30日より、グループの社員によるボランティア活動を開始しました。本活動は、NPOと連携して震災により被害を受けた水田を再生するものです。また、社員のボランティア活動を推進するため、ボランティア休暇制度の整備などを盛り込んだ「復興支援プログラム」も作成しました。今後は、被災地で生産される米を社員食堂で使用することや、被災地物産展（企業マルシェ）で販売することも検討しています。

○社員の環境取組みを金額換算 環境NPOへ寄付（8月26日）

当社は、グループ会社の社員を対象とした環境啓発活動「MS&ADエコsmile」の2010年度実績を金額換算し、8月に総額274.5万円を下記の環境関連NPOへ寄付しました。地球にやさしいエコライフと、人にやさしい社会貢献の実践を目的とした本活動には、1年間で延べ8万5,870名の社員が参加しました。寄付先の選定にあたっては、復興支援の一環として、被災地で活動する団体や復興支援を行う団体への配分を厚くするよう、配慮しました。

○三井住友海上きらめき生命とあいおい生命が合併認可を取得（9月20日）

三井住友海上きらめき生命とあいおい生命は、9月20日に金融庁より合併の認可を取得し、10月1日付で「三井住友海上あいおい生命」となりました。MS&ADインシュアランスグループにおける国内生保事業の担い手として、今後もグループ企業価値の向上を追求していきます。

(2) グループ各社

①国内事業

○オヤノコト、エキスポ2011への出展について― 損保業界で初出展 ― (7月14日)

あいおいニッセイ同和損保は、7月16日・17日に東京国際フォーラムにて開催された「オヤノコト、エキスポ2011」に損保業界として初めて出展しました。エキスポでは『高齢の親をもつ子ども世代の親孝行を応援する』をテーマのもと、さまざまな企業が「親のこと」に役立つ商品や情報を発信しました。また、同社が来場者を対象に実施した「健康や介護への備え」に関するアンケート調査からは、健康や病気、介護について、多くの方が不安を感じている一方、介護の不安に対する備えをしていない・できていない方が多いことが明らかになりました。

○自動車保険「地震・噴火・津波『車両全損時定額払』特約」を発売 (8月10日)

三井住友海上は、2012年1月1日から自動車保険の新たな商品として、「地震・噴火・津波『車両全損時定額払』特約」を発売します。本特約は、東日本大震災以降の地震による車両損害の補償を望むお客さまの声をふまえて、被災者の日常生活に欠かせない代替車両の確保を趣旨としたものです。

○長期自動車保険「ニューロング」の契約件数が100万件突破 (8月19日)

三井住友海上の長期自動車保険の新商品「ニューロング」の契約件数が、2011年7月末までに100万件を突破しました。「ニューロング」は、2010年10月1日の発売開始当初から、多くのお客さまの支持を集めており、毎月約10万件のペースで契約件数を拡大し、わずか10ヶ月で契約件数が100万件を突破しました。

○事故対応サービスに関するコミュニケーションサイト開設のお知らせ (8月31日)

三井ダイレクト損保は、事故対応サービスに関するお客さまとのコミュニケーションを目的とした専用サイトを立ち上げました。同社の事故対応サービスの品質や、さらなる品質向上に向けた取組み・想いについて、「事故サービス部門のスタッフが」「顔が見える形で」伝えることで、通販損保は「顔が見えない」というお客さまの不安を払拭し、安心感を提供していきます。

○「クルマ生活応援サービス」携帯電話からのサービス利用対応開始のお知らせ (9月1日)

三井ダイレクト損保は、「クルマ生活応援サービス」のサービス開始1周年を機に、さらに多くの方にご利用いただけるよう携帯電話からも利用申し込みができるサービスを開始しました。クルマ生活応援サービスは、登録人数約3万人・利用件数約5万件と大変好評をいただいています。国内外の宿泊施設、レジャー施設など全国で75,000店舗以上の優待対象施設を“特別割引価格”でご利用いただけるサービスです。

○通貨選択型個人年金保険に新サービスを追加し販売開始 (9月2日)

三井住友海上プライマリー生命は、通貨選択型個人年金保険（外貨建て定額年金）に、解約払戻金の円換算額が目標額（お客さまが指定した目標値）以上となった場合に郵送でお知らせする「円貨目標達成お知らせサービス」と、一定の基本保険金額以上のご契約に対して予定利率を上乗せする取扱いを追加し、内容をさらに充実させた改定商品の販売を開始しました。

○「自転車向け保険」をセブン-イレブン全店で販売 (9月22日)

三井住友海上は、株式会社セブン-イレブン・ジャパンと提携し、11月中旬よりセブン-イレブンの全店で、マルチコピー機を利用した「自転車向け保険」の販売を開始します。同社は、2005年よりセブン-イレブンのマルチコピー機による自賠責保険の販売を行ってききましたが、今般、自転車利用者のニーズに応えるべくサービスを拡充し、「自転車向け保険」を販売することとしました。

○国内上場企業のBCM（事業継続マネジメント）導入実態調査を実施 (9月28日)

インターリスク総研は、国内全上場企業3,209社に対し、BCM（事業継続マネジメント）の導入実態調査を実施し、回答状況をまとめました。2005年の開始から5回目となる今回の調査では、BCP（事業継続計画）の対策を進める（もしくは対策を開始する）企業が大幅に増えていることが判明しました。一方で、BCPの実効性確保や事業継続性を継続的に向上させる仕組みづくりなど、企業が対処すべき今後の課題が明らかになりました。

○創業1周年！会員制インターネットサービス「ADタフクラブ」をリリース（9月29日）

あいおいニッセイ同和損保は、同社所定の自動車保険に加入する契約者を対象として、10月1日より会員制インターネットサービス「ADタフクラブ」をリリースしました。「ADタフクラブ」では、お客さまの「安全で充実したカーライフ」に役立ち、また「ご家族で楽しんでいただける」コンテンツを中心に、他にはない同社オリジナルの「8つのデジタルコンテンツ」を提供しています。

○スマートフォンで、『かんたん見積もり』（9月29日）

三井ダイレクト損保は、モバイル専用サイトを大幅にリニューアルし、スマートフォン対応を開始しました。新しいサイトでは、スマートフォンでも『かんたん見積もり』（※）が利用できるなど、モバイル対応を大幅に充実させました。

※お客さまが入力する項目を絞り込み、最短3分で見積もりができる簡易見積もりサービス

○地震保険中途加入推進システム「地震保険中途セットNavi」を開発（9月30日）

三井住友海上は、地震保険の中途加入を勧めるシステム「地震保険中途セットNavi」を開発し、使用を開始しました。本システムは、同社の火災保険契約者のうち地震保険未加入者をリストアップするとともに、地震保険の中途加入案内や見積りを簡単に作成することが出来る画期的なシステムです。本システムの導入によって、同社の地震保険契約件数は対前年比で約30%増加しました。

②海外事業

○中国における現地法人「浙江支店」の開業について（7月21日）

あいおいニッセイ同和損保の中国現地法人「愛和誼日生同和財産保険（中国）有限公司」は、7月8日付で中国保険監督管理委員会より浙江支店の開業認可を取得し、7月22日付で開業しました。浙江省は、上海市の南に接する華東経済地区に位置しており、GDP順位は広東省に次ぐ4位です。同省における支店開設は、日系損保で初となりました。

○インドネシア「シナールマスMSIG生命」の営業開始について（8月18日）

三井住友海上は、5月2日にインドネシア・シナールマスグループ傘下のシナールマス生命と合意した戦略的資本提携につき、8月12日にインドネシア政府財務省より、「シナールマスMSIG生命」として営業開始の最終認可を受け、営業活動を開始しました。同社は、既に、7月1日付けでシナールマス生命が行う第三者割当増資を引き受け、出資比率50%のパートナーとなっており、今回の最終認可を受け、インドネシアにおける同社の生命保険事業が正式にスタートしました。

③環境・社会貢献活動・スポーツ

○三井住友海上文化財団「震災復興支援コンサート」を開催（9月16日）

三井住友海上の社会貢献事業のひとつである三井住友海上文化財団は、東日本大震災の復興支援の一助として、被災地の皆さまの心を支える「震災復興支援コンサート」を開催しています。7月に宮城県でスタートした本コンサートは、10月より地域を拡大し、岩手県・福島県・茨城県でも開催しており、2012年3月まで継続する予定です。

○女子柔道部

「2011世界柔道選手権・パリ大会」（8月23～28日）

フランス・パリで開催された「2011世界柔道選手権・パリ大会」に、三井住友海上女子柔道部の中村美里選手、上野順恵選手、阿部香菜選手が日本代表として出場し、中村選手が優勝、上野選手が準優勝しました。

④その他

○「挑戦」をテーマに新企業CMが完成しました

～三井住友海上所属スポーツ選手起用～（7月14日）

三井住友海上は、同社女子柔道部と女子陸上競技部に所属する選手を起用した新テレビCMを制作し、7月上旬より順次放映を開始しました。「挑戦」をテーマに、選手たちがこれまで直面してきた苦難とそれを乗り越えて活躍する姿を通じて、常に挑戦し続ける同社の企業姿勢を表現しています。

○三井住友海上あいおい生命テレビCM「&マシン篇」オンエア開始！（9月22日）

三井住友海上あいおい生命はテレビCM「&マシン篇」を10月1日より、全国で放映しました。このCMは、合併により誕生した新会社の告知と新たに展開する商品ブランド「&LIFE」のご案内を併せた内容となっています。

以 上